令和２年度　第２回岐阜県職業能力開発施設運営改革検討会
国際たくみアカデミー部会議事要旨

１　書面会議による意見集約スケジュール

国際たくみアカデミー活性化アクションプランの令和２年度の報告とまとめ書面に関する質問及び意見の集約

令和３年２月１９日（金）～３月５日（金）に実施

２　委員

古田一衛委員、金森薫委員、渡辺善典委員、川島吉博委員、板頭芳樹委員、宮川勉委員、大江隆宗委員、三輪武委員、伏見圭太委員、久保田芳典委員、林博行委員、中谷誠次委員、大澤満委員

３　事務局

国際たくみアカデミー校長、国際たくみアカデミー管理部長、国際たくみアカデミー指導部長兼建築科長、国際たくみアカデミー教務・開発援助課長、国際たくみアカデミー生産技術科技術課長補佐、国際たくみアカデミー担当主幹兼訓練第一課長、国際たくみアカデミー訓練第二課長

４　会議の概要

書面会議による意見

５　主な意見

〇SDGs の取組について

・全体での取組だけでなく、学生・生徒が自分の事と捉えるような活動や取組があるとよい。

・Web の総合実習発表会を拝見したが、発表と企業実習の取組から、SDGs の実現に向けた取組が全校で実施されていると感じた。

・SDGs を意識した取組やオンライン訓練など、時流に合わせた素晴らしい取組ができている。学生たちも感度を高めて学習や課題に取組んで欲しい。

〇PR やイベントについて

・ホームページ等に総合実習発表会の様子等を動画で公開できるとよい。動画で見ることにより、学生の成長が更によくわかると思う。

・卒業生に、学校の魅力発信の方法や学習プログラムの内容等について、実社会に出てからの視点で思うことを述べてもらい、PR 等に活かすと良い。

・今年度はコロナのため中止という事業があっても仕方がないが、次年度はコロナも踏

まえたうえで開催できる、あるいは代替手段で開催できる事業計画として欲しい。

・県内建築系の分科会（建築系学科長の会議）にも在校生 PR 派遣制度を周知し、出身校の「先輩と語る会」等に出席していただけると良い。

・学校 PR 映像（HP 含む）を活用した学校案内の取組は大変有用である。ただ、映像のみでイメージを膨らませるのは危険をはらんでいる（入学したイメージと違う、学校の周りの環境は？など）。最終的には、オープンキャンパス等に足を運んでもらえるようにつなげること、また、その内容を充実させること（体験の充実等）が重要である。

〇外国人留学生について

・外国人留学生で充足率の課題解消とあるが、SDGｓを踏まえると正しい方法である。しかし、県内企業にどれだけの需要があるかが心配で、就職が課題である。

〇その他について

・生産技術科の企業現場におけるムダ取り・カイゼン実習の成果はどうか。企業における評価及びカイゼンの取入れ状況を教えてもらいたい。

・企業は、社会人基礎力（ビジネスマナー・コミュニケーション力等）が重視されている傾向があることから、社会に巣立つ若者を育成する貴校においては、是非とも引き続き重視されることを望みたい。